

串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2024年11月

No.46

だより



Kushima City Council No.46 2024.11

URL <https://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932

Pick UP!

市民病院経営健全化計画完了報告。
職員給与削減の解消へ。



令和6年10月13日 串間中学校吹奏楽部令和6年度定期演奏会

P 2 : 9月定例会

P 3 : 一般質問

P 9 : 委員会審査報告

P13 : 審議結果



9月定例会

令和6年第5回串間市議会(9月定例会)会期並びに審議日程 会期：令和6年9月2日(月)から令和6年10月7日(月)まで 36日間

審議日程

月日	曜	種別	内 容
9月 2日	月	本会議	○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○報告第6号から報告第9号、認定第1号から認定第10号、議案第61号から議案第74号、 諮問第1号 (上程、提案理由説明)
9月 3日	火	休 会	議案熟読 *一般質問通告締切 午後1時30分 発言順位抽選 午後2時から
9月 4日	水	休 会	議案熟読
9月 5日	木	休 会	議案熟読
9月 6日	金	休 会	議案熟読
9月 7日	土	休 会	
9月 8日	日	休 会	
9月 9日	月	本会議	○市政総体に対する一般質問
9月 10日	火	本会議	○市政総体に対する一般質問
9月 11日	水	本会議	○市政総体に対する一般質問 *議案質疑通告締切 午後5時
9月 12日	木	本会議	○市政総体に対する一般質問 ○日程追加 議案第75号 (上程、提案理由説明)
9月 13日	金	本会議	○報告第6号から報告第9号、認定第1号から認定第10号、議案第61号から議案第75号、 諮問第1号 (質疑(報告第6号から報告第9号終了)、委員会付託(議案第73号及び議案第74号、諮問 第1号省略)) ○請願・陳情 (上程、委員会付託)
9月 14日	土	休 会	
9月 15日	日	休 会	
9月 16日	月	休 会	
9月 17日	火	委員会	付託案件の審査
9月 18日	水	委員会	付託案件の審査
9月 19日	木	委員会	付託案件の審査
9月 20日	金	委員会	付託案件の審査
9月 21日	土	休 会	
9月 22日	日	休 会	
9月 23日	月	休 会	
9月 24日	火	委員会	付託案件の審査
		本会議 午後1時	○議案第61号から議案第72号、議案第75号 請願・陳情 (委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決) ○議案第73号及び議案第74号、諮問第1号 (討論、採決)
9月 25日	水	委員会	付託案件の審査
9月 26日	木	委員会	付託案件の審査
9月 27日	金	委員会	付託案件の審査
9月 28日	土	休 会	
9月 29日	日	休 会	
9月 30日	月	委員会	付託案件の審査
10月 1日	火	委員会	付託案件の審査
10月 2日	水	委員会	付託案件の審査
10月 3日	木	委員会	付託案件の審査
10月 4日	金	委員会	付託案件の審査
10月 5日	土	休 会	
10月 6日	日	休 会	
10月 7日	月	委員会	付託案件の審査
		本会議 午後1時	○認定第1号から認定第10号 (委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決) ○日程追加 議案第76号 (上程、提案理由説明、質疑、委員会付託、委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決)

一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に関わる事項について質問をすることで、今申間市ではどんなことが行われているか知ることができます。

市民病院 経営健全化計画等について



さかなかよひろ
坂中喜博議員



動画視聴

市民病院経営健全化計画を新たに示されたが、これで病院経営は大丈夫なのか!!

Q 令和5年度末で18億5千万円の累積赤字がある中で、未だに大変厳しい状況にあるが、今後どのように運営していくのか。

A 令和6年3月において、市の財政調整基金から3億円の長期借入を行い、資金不足が解消されたことにより経営健全化計画の完了報告を提出し、新たに経営健全化計画を策定し、健全な経営に努めていきたい。

Q 病院企業職員の賃金カットがされているが、いつ解消するのか。

A 資金不足が解消したことにより、10月から病院企業職員給与削減を解消していきたい。

防災対策について

Q 近年、全国で地震・台風・ゲリラ豪雨が多く発生しているが、市民の安心・安全をどの様に守るのか。

A いつ発生するかわからない災害に対し、市民一人

ひとりが災害に対する意識を強く持ち、日頃からの備えを行っていたらいい。また、被災者支援システムについては、内閣府のクラウド型被災者支援システムが完了したので、個別避難計画を作成していきたい。避難所にも有効な情報取得手段として、テレビを配置していきたい。

医療介護福祉について

Q 介護難民や介護職員不足、入所施設不足の現状について。

A 高齢者全体に占める後期高齢者の割合が年々上昇傾向にあることから、今後も介護人材の確保、健康寿命の延伸に向け、介護予防事業に取り組む。

その他の質問

- ・ 高速道路と経済浮揚
- ・ 再生可能エネルギー施設の観光活用
- ・ 児童虐待
- ・ 高次脳機能障害
- ・ 国スポ・障スポ大会 など

市政70年、 今やるべきは 入札制度改善と 子育て支援！



こだままさたけ
児玉征威議員



動画
視聴

Q 猛暑！行き届いた避難弱者対策を！

A 平均気温は1.76度上回った。猛暑日は最高を更新した。40年ぶりに串間でも震度5強の日向灘地震が発生、台風10号によって市民も影響・被害をうけました。避難所の猛暑対策、避難弱者への行き届いた避難施設の確保等は緊急の課題です。

Q コメ不足・子牛暴落への緊急対策を！

A 既存施設の活用を検討していく。
Q コメ不足が深刻です。その影響でコメの生産出荷価格、店頭価格も2〜3割値上がりしています。7月の牛の平均セリ価格は48万3208円、R4年1月の81万1831円に比べ約33万円の暴落です。対策はどうなっていますか？

A 出荷量約4万9千袋、販売額約4億円、県が消費に提案している。
Q 会計年度職員の人勧完全実施は？

A 市長は「やる方向で準備している」と答弁したか？

A 12月議会に提案する。

Q 市政70年と消滅自治体対策について

A 串間市は市制70年を迎えます。4万3千だった人口は65%減の15,234人、消滅自治体の一つに挙げられています。今やるべきは、今後10年20年先を目指して「子ども・子育て条例」を制定するなどして、若者や女性が地域に残る串間市づくりに取り組むときです。

Q 改善されない高い落札率は改めよ！

A 検討させていただきたい。
Q あさひが丘住宅の落札率は98.77%、消防庁舎は98.70%で改善されていません。公正で透明性の高い制度にする。

Q マイナ保険証保険証導入は延期せよ！

A 12月2日からマイナ保険証に移行、宮日も「保険証廃止はやはり無理がある」と延期を求めています。周知啓発に取り組んでいます。

市民の命を守る 政策を



かわさちひろこ
川崎千穂議員



動画
視聴

Q 毎年職員の不祥事が続いている。今後絶対に不祥事が起きないようにコンプライアンスの向上を強力に進めるべき。

A 今回の不祥事を受け、個人情報情報の取り扱い、交通法規の遵守について強く指導を行うよう指示した。コンプライアンス意識の向上を図る取組として市長等の倫理に関する条例を審議していただいている、併せて職員倫理規程についても来年施行することになっている。今後も全職員を対象にハラスメント研修を行い、私が先頭に立ちコンプライアンスの向上に取り組んでいく。

〇消防行政について

Q 災害の際に迅速に現場の状況が消防に通報できるLIVE119の導入について。

A LIVE119は現場の映像が通信司令員にリアルタイムに届き、消防隊や通報

者との情報共有に役立つシステムです。

全国でも奏功事例が報告されており、県内でも10消防本部中、運用や試験運用中が5本部あるが、現在指令室を隊員1名で運用していることから、119通報と映像通報システムの同時受信について引き続き研究していく。

Q 女性消防士の現状と取組について。

A 総務省消防庁では、令和8年度当初までに全国の消防吏員（消防士）に占める女性の比率を5%に引き上げることをしており、当市の職員数でいくと2名となる。現状は、令和6年度に女性吏員1名を採用し、初任科教育を受けている。今後は、比率の達成だけではなく、女性の働きやすい職場環境の構築のため、女性職員が必要となることから、中学生に対する職場体験やイベント時に広報を行う。

公共施設等 総合管理計画等に ついて



いであきと
井手明人議員



◀ 動画
視聴

公共施設等総合管理計画

Q 8月の地震・台風で被害を受け、管理運営に支障をきたすことになった施設の対応は。

A 市木公民館、大東公民館が使用不能になり、市木小学校、大東小学校を使用することになった。大東支所は業務を継続しているが、利用者の安全確保のため、仮移転を視野に入れた迅速な対応に努める。

Q 要早急対応評価、長寿命化評価、除却評価の施設の対策と今後の管理方針は。

A 老朽化対策が急務なことは理解している。今後の人口動態や市民ニーズに合わせ、規模縮小や複合化を行い、計画的に建て替えなどを検討していく。

Q 「公共施設マネジメント」についての認識は。

A 公共施設を統括的に企画・管理・運営・活用する組織づくりが今後は必要だと考える。

重層的支援体制整備事業

Q 重層的支援体制整備事業の進捗は。

A 複合化・複雑化した案件の包括的支援体制にて対応する。

応する「多機関協働事業」を串間市社会福祉協議会に業務委託することを想定しているが、属性を問わない相談支援体制は市役所内においても各課多岐に関連し、市職員全体の理解が必要となるので、継続的な事業概要説明や意見交換を予定している。

Q ゼロカーボンロゴマーク作成の進捗は。

A 現在、学校やイベント関係機関と調整している。市民秋祭り時に公表を予定している。

地域みらい留学制度

Q 人口減少対策と福島高校存続をリンクさせて全国「地域みらい留学」の取組について総合政策課と教育委員会の協議は進んでいるか。

A 福島高校も交えて協議しており、実現可能性を模索している。

その他の質問

- ・防災対策（避難指示における対象人口報道の在り方）
- ・物価高騰対応支援給付金における申請の方法 など

学力テストに ついて



いまえ たけし
今江猛議員



◀ 動画
視聴

Q 串間市の小・中学校の結果と、結果を踏まえた今後の学力向上対策は。

A 全国学力・学習状況調査は、今年4月に小学校6年生、中学校3年生を対象に、国語と算数・数学及び児童生徒への質問調査が実施されました。串間市の小中学校の平均正答率は、小学校国語は全国平均とほぼ同じ、小学校算数、中学校国語、数学は全国平均を下回る結果となりました。この結果を受け、校長会・教頭会での説明や授業研究会の実施、校内研修会の支援等を行い、各学校で「主体的対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図っております。大事なことは、教師の意識改革と授業改善であると考えています。そのために、市内小中学校の3名の教師を授業力改善リーダーとして委嘱し、定期的に授業公開をお願いしています。

Q 授業における情報通信技術の活用状況は（前年との比較）。

A 全国学力・学習状況調査の学校質問紙による「PC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。」の質問に対し、週3回以上活用した小学校は、88.9%で、昨年度より1.4%増となっております。中学校は、昨年度も今年度もほぼ毎日活用しておりますので、100%となっております。

その他の質問

- ・本城下平々上平間の排水対策について
- ・孤立・孤独対策推進法について
- ・都井黒井地区の民家への浸水対策について
- ・高松地区の海岸流木等処理について

串間市に 住みたくなる 充実した 体制強化を！



すずきひろや
鈴木博也議員



◀ 動画
視聴

市長の政治姿勢について

Q 本年度の重点施策である「人口減少対策の取組強化」の現状とその取組評価については。

A 今年度、総合政策課内に人口対策係を設けるとともに、「人口減少対策パッケージ」の各種事業を現在、着実に進めているところである。

Q 本市の観光に係る市長の評価及び今後考える戦略については。

A 今ある串間の素材の魅力を多面的に情報発信することにより、交流人口の増加に繋げていく必要がある。長年の悲願であった東九州自動車道「南郷（奈留間）」の事業化が決定されたことを追い風としながら、関係機関等と連携した観光PRに取り組む。

人口対策係と福島高校について

Q 「地域みらい留学」に係る市長の考えや展望については。

A 本市においては、「地域みらい留学」の参画に当たっての条件整備をはじめ、地域や学校関係者の理解を得ながら、

串間市の今後



せおとしろう
瀬尾俊郎議員



◀ 動画
視聴

から、県外生徒の受け入れを目指した協議を進めたいと考えている。

Q 福島高校の魅力を中学生や保護者に伝える取組内容については。

A 福島高校が毎月発行する「福島高校だより」を、串間中学校の生徒全員と市内小学校6年生全員に配布をするほか、学校説明会においてPRの工夫をしている。今後もメディア等を活用したPRを継続していきたいと考えている。

学校給食費の無償化について

Q 来年度、学校給食費を無償化する考えはないのか。

A 学校給食の無償化を実現するには、恒久的かつ安定した財源が必要である。本市の財政事情を考慮すると、国や県の支援が必要であると考え

その他の質問

- ・オーガニック給食について
- ・旧吉松家住宅について
- ・市民病院について

Q 串間市の観光振興において、いかにして外貨を得るかが重要であると考えますが、串間市として前面に何を押し出していくのか、市・官民全体で同じ方向で取り組むべきだと思

A 施設整備した都井岬観光交流館や道の駅くしまの内容充実を図り、串間の魅力を多面的に情報発信していく。

Q スクールバスの全地区利用について、雨天時の登校状況等をふまえての意向調査をお願いしていたが、どのような状況であるのか、また今後の見直しは。小学校利用等将来的な展望はあるのか。

A 当時の学校再編地区説明会で保護者に説明し決定したので、見直しは考えていない。

Q 災害時対応について、防災無線が聞きにくいとの声

が、個人受信機・自治会単位の

屋外無線放送設備などの考えはないか。

A 戸別受信機の設置や自治会のコミュニティ無線への連動、電話での音声確認で対応を行っている。

Q 北方地区の避難所について、備蓄品・発電機などが、旧北方中学校に整備されているが、どのような時に避難場所として開設されるのか。北方地区は比較的安全性は高いと言えるかもしれないが、市の地区編成は北方地区として銘打ってある。災害時において、拠点の無い事で機能できるのか考えてもらいたい。

A 降雨を伴わない地震や津波などの時に開設を行っている。

Q 保護猫活動について、利用できるようになったのか。また、市民への周知は。

A さくらねこ無料避妊手術チケット配布制度の活用について、保護団体と意見交換しながら制度導入に向け取り組みたい。

挑戦・変革する 串間市を目指して。



きしるせいいちろう
木代誠一郎議員



◀ 動画
視聴

Q 一年後の市長選、三期目の出馬の可否も含め市長ご自身の考えは。

A 現段階では白紙だ。まずは目の前の課題や事業に取り組んでいく。

Q 入札改革での一般競争入札の試行だが、試行対象となるのはどういった工事になるのか。金額や工事対象案件などある程度の範囲は決まっているのか。

A 入札監視委員会での意見や他市町村の要綱を参考に、試行対象の業種を検討中。工事金額や要件は自治体で大きく異なるため、慎重に検討を進めている。

Q 太陽光パネル処分は購入した販売店や専門業者に処理を依頼する。将来的に撤去費用の積み立てなどの指導助言を行う考えは。

A パネル設置の際は、将来的に発生するそのような対応についてしっかりと説明し

た上で進めていくものと理解する。

Q 民生児童委員の持続可能な体制づくりのため、独自の施策を取り入れ人員を確保しようと試行錯誤している自治体もある。例えば、活動費（本市支給分）そのものの増額を実施してもいいのではないか。

A 全国的にも担い手不足が懸念されている。活動費増額は検討していないが、活動環境の整備や柔軟な取組を通じ、民生児童委員活動の理解醸成に努めたい。

Q 国スポみやざき2027にて本市で開催される自転車ロードレースのコースは決定したのか。

A 文化会館入り口信号スタート・ゴールとし、蔵元橋を左折後直進し、県道市木串間線↓国道448号線を回る一周45キロのコース。現在設計業者によるコース設計中。

本市経済の活性化



きくながひろちか
菊永宏親議員



◀ 動画
視聴

Q 市長就任7年間の本市経済の活性取組実績と今後の課題について。

A 本市経済の活性化を図るため、道の駅を中心とする市街地整備や都井岬再開発などの観光交流施設整備のほか、農林水産業の生産基盤の充実に取り組んだ。残された課題については、人口減少。特に生産年齢人口の減少は、地域経済の衰退など負の連鎖を引き起こす要因であり、本市の最重要課題として位置付けている。

農業振興の取組について

Q 地域計画の進捗状況。

A 現在25地区において説明会やアンケートの実施に取り組んでいる。本年度内に全地区の策定に取り組む。

水田農業の展開の取組

Q 早期米の買取価格の動向を注視しながら、早期水稲の生産や「水田収益力強化ビジョン」に基づく高収益作物の導入などの収益強化に向けた産地づくりに努める。

サツマイモ基腐病対策について

A ドローン防除の取組や罹病苗の持出、「増やさな

い」対策の実施により本年は発生状況であり、今後これらの取組を実施する。

茶園の廃園に伴う支援を要望した。

Q 自然災害対策について

A 大東中央公民館（大東支所）の復旧計画について。体育施設や会議室の利用については、大東支所に対応して他施設の利用に努めている。復旧については早急に対応する計画である。

Q 災害地への職員派遣やボランティア組織育成と支援体制の取組について。

A 職員派遣については、本市が被災した時の経験を活かせるため検討する。ボランティア組織の育成についても大変必要な組織であるため検討する。

上水道未普及地対策について

Q 上水道整備に必要な要件は。

A 制度事業を活用する場合、地区内の普及率100%（最低90%）が必要。本管からメーター器までの支援の取組は。

A 水道使用者間の公平性から、水道事業での給水管布設は適切ではないと判断する。

市長の政治姿勢について



いわしたゆきよし
岩下幸良 議員



動画視聴

まず、8月の地震災害、台風災害により被害を受けた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

Q 市長の政治姿勢、6年度の基本的な考え方について、①物価高騰などからの地域経済の回復、②人口減少対策の取組強化、③持続可能な魅力あるまちづくりの3点の取組の実績について。

A ①生活支援、事業者支援を行い、ふるさと応援基金、水産業強化支援など地域経済の回復に資する事業に取り組んでいる。②人口移動や本市への移住促進をするため「移住者向け住宅改修支援」や本市での保育体験事業に取り組んでいる。③事前防災まちづくりや災害に強い道路ネットワークの機能強化を進めている。

Q 高齢者世帯の見守り体制について。

A 各地区の民生委員や串間市協など関係機関のご協力をいただき、市内の郵便局や移動スーパーなどを運営する事業者様と協定している。

Q 東九州自動車道の進捗について。

A 令和6年度予算約2億円分については、面積1万2895㎡、約5千万円の契約が完了しており、「南郷く奈留」の進捗は地質調査業務が発注され、調査・検討が進められている。

Q 道路整備計画について。

A 軽自動車しか通行できない道路幅の狭い市道についても、本年度から整備に取り組んでいる。

Q 教育行政、子供が減少していく中の福島高校存続の考え方について、市内小学校で

現在1年から6年生まで793人、6才から1才は544人の児童数となるが、存続に影響は無い。

A 県教育委員会から情報を収集し、全国枠の生徒募集による入学者数の確保や先進地視察、生徒の意見を取り入れての魅力づくりをしている。

Q 市民病院について。

A 経営健全化計画の完了報告が提出されたが経緯について
・市からの長期借入金の状況について
・これまでの経営健全化計画と新経営健全化計画の違いは
・職員給与と費の削減をしない場合の今後の経営状況は

A 令和6年3月、市から3億円の長期借入を行って、令和5年度決算において資金不足が解消される。令和5年度末現在、市からの長期借入は11億2060万円残り、引き続き健全な経営に努める。

職員の給与の削減をしなかった場合の令和6年8月までの収支計画では、単年黒字及び資金不足が発生しない見込となる。職員の給与の予算計上は9月議会に上程されたところです。週及は令和6年4月まで、規程改正を行って対応する。

入札については、第三者委員会の意見を参考にし、入札制度見直しを含めて検討するように要望した。

その他の質問
・よかバスの利用状況、運行状況について
・通学路整備について
・通学路の街灯について

陳情第1号 りんぽかん保育園建替について

【受付・受理年月日】
令和6年9月4日

【請願陳情者の住所・氏名】

串間市大字西方15153-3
社会福祉法人 むつみ会
理事長 宮本 康英 ほか6名

【陳情の趣旨】

串間市今町・塩町地区の災害時避難所と指定されている、りんぽかん保育園（昭和58年2月28日）建築から41年経過し、クラックが入り老朽化が懸念され、南海トラフ地震による津波などの対策が出来ない状態であると思われまます。

その為、今町・塩町地区の南海トラフ地震・台風災害の安全な避難所確保、又、子供たちの安全を考え建て替えて陳情いたします。

※ 災害時、徒歩にて安全に避難できる場所が必要。

※ 現在、串間市今町塩町地区避難所指定建物（標高10m）津波想定16mに対応出来ない。

※ りんぽかん保育園は災害時避難場所に指定してあるが不安である。（建物本体にクラック入っている）

※ 当保育園の建物の老朽化が進み一刻の猶予も出来ない状況である。

※ 今年8月8日地震の際、広域農道黒潮ロード七ッ橋地区が車での避難で車の移動が多く渋滞したと聞いている。

※ 広域農道黒潮ロード七ッ橋地区の交通量を減らす事で有明地区の住民がスムーズな移動が確立される。

以上の趣旨から下記のことを陳情いたします。

記

1 今町塩町地区の安全な避難場所確保の為に早急にりんぽかん保育園の建替えを陳情いたします。

【付託委員会】 文教厚生常任委員会

【付託年月日】 令和6年9月13日

常任委員会議案審査報告



令和6年9月定例会の主な議案内容

令和6年度一般会計補正予算

作業受託組織機能強化事業

(1000万円)

農作業受託組織の体制強化により受託能力の向上を図り、農業者の労働力負担軽減及び今後の持続可能な産地を目指すため、コンバイン導入経費を補助するもの。

福島高等学校支援事業費（債務負担行為補正）

(360万円)

福島高校の魅力づくりの一環として経済的支援等を実施することで福島高校への進学につなげるため、先行された成績優秀者に対し月額2万円の奨学金を支給するもの。

令和6年度串間市病院事業会計補正予算

(2848万円)

令和4年12月に策定した串間市民病院経営健全化計画の前倒しでの完了に伴い、病院企業職員の給与削減を解消するため、給与費を追加するもの。

工事請負契約の締結について

串間市消防庁舎整備事業における串間市消防庁舎新築工事のうち、建築主体及び建築附帯外構工事、電気設備工事について、それぞれ本契約を締結するもの。

総務常任委員会 委員長 木代 誠一郎

主な意見

工事請負契約の締結について

- 消防庁舎整備においては、今後工事監理業務を委託し進捗管理に取り組みながら工事を進めるとのこと。市の関係課も徹底した現場確認を行い期間内に完了するよう指導監督すべき。

令和6年度病院事業会計補正予算

- 病院経営健全化計画の前倒しでの完了に伴い、病院職員の給与削減を解消する。今後も引き続き厳しい資金繰りが求めら

れるため、事業管理者が新たな計画に沿った運営に取り組み、安定した事業体制を作り上げるべき。



串間市民病院

文教厚生常任委員会 委員長 児玉 征威

主な意見

令和6年度一般会計補正予算

- 小学校雨漏り改修費291万円については保険適用になることも考えられるため関係課と協議すべき。他に3件の修繕料が計上されているが利用者への影響も考慮し、施設の耐用年数等を考慮し、当初予算で編成すべき。
- 福島高校支援事業費360万円（1学

年1人2万円、計15人）の債務負担行為補正予算については、出生数減少を考えると、10～20年先の福島高校の存続は厳しい状況、支援の在り方を含め、将来を見据えた議論を行い効果的な支援策を見出すべき。

陳情第1号 りんぼかん保育園建替について

- 少子化による保育需要や避難施設として位置づけしている問題等などについて議論しましたが、結論を得るに至らず、継続審査の申し出をいたしました。

産業建設常任委員会 委員長 瀬尾 俊郎

主な意見

令和6年度一般会計補正予算

- 農作業受託組織に対する機械導入のための補助金について、国県の制度事業活用のほかに、市独自の事業として、ふるさと納税基金を活用しながら受託組織の

育成等を図り、機械導入だけでなく更新に係る費用への補助についても検討し、さらなる農業振興に努めるべき。

- あさひが丘住宅への移転に要する費用の補償金について、仮移転中であつた入居者等が今年度移転されることは容易に想定され、本来であれば当初予算にて計上すべき予算であるため、今後同様のことがないように十分留意すべき。

常任委員会決算審査報告

総務常任委員会 委員長 木代 誠一郎

主な意見

令和5年度一般会計歳入歳出決算

- 議場音響設備は導入から14年以上経過しており、議会中の発言について不明瞭で聞き取りづらい部分があり、インターネット中継の映像も不鮮明なものとなっているため、設備等の更新に取り組み改善を図るべき。
- 結婚新生活支援事業は20件分の予算に対して実績が3件となっており、目標を大きく下回っている。
SNS等を活用しながら対象となる市民への周知を行い、事業が活用されるよう取り組むべき。
- 地域公共交通運行事業では、コミュニティバスの運行管理業務委託やデマンド型

乗合タクシーの実証運行事業が執行されている。

人口減少が進行する中でその機能を維持することが困難な状況にあるが、より利便性が高く必要とされるよう、交通網の再構築に取り組みながら運行を継続すべき。

令和5年度病院事業会計決算

- 約1億円の黒字となっているものの一般会計からの繰入金金額が大きく、経営改善によって黒字が確保されたとは言えない決算である。今後は収益確保を最大の目標として経営健全化計画に沿った取組を進めるべき。
また、収益確保の要となる医師の確保も最優先課題として取り組むべき。

文教厚生常任委員会 委員長 児玉 征威

主な意見

令和5年度一般会計歳入歳出決算

- 企画費において、支え支えられる地域連携推進事業「戸数減少により存続が困難な自治会も出ている。地域住民や自治会、支所、集落支援委員、民生委員らとの連携を強化し地域の課題解決に取り組めるようにすべき」
- 社会福祉協議会運営費 2933万3千円が執行されているが「運営は厳しい状況が続いている。市としても助言を行い、補助金の適正化についても検討すべき」
- 「シルバー人材センターの受注件数は612件、除草・農作業が大半を占めている。受託可能な職種を充実させ、人材確保に努め、高齢者の社会参加を促進すべき」
- 「肺炎球菌予防接種比率 24.6%、がん検診受診率 10%未滿、受診率の向上啓発に努めるべき」
- 「し尿処理施設工事請負費 1237万5千円、繰越で令和5年12月完成、早期完了すべき」
- 「乗入れ授業約 200 時間分の不用額、年間を見通し授業時数の確保に努めるべき」
- 「福島高校支援事業費 1271万2158円、

出生数が 68 名、存続は危機的状況、効果的な支援策を見出すことが急務」

- 「国スポ大会準備室の人員確保等早期に体制強化を図るべき」

令和5年度国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算

- 「未収金・不能欠損の徴収に努めるべき」
- 「基金残高 2 億円超を活用して国保税の引き下げを実施し市民へ還元すべき」

令和5年度介護保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算

- 「基金残高が 2 億 8 千万円、必要な残額を超える分については保険料の軽減を図るべき」

各課共通事項

- 「公用車管理について重量税の計上漏れ、有効期間の確認不足等による流用等責任の所在を明確にするなど管理を徹底すべき」
- 「制度の見直しで落札率を引き下げ、その財源を子育て支援に充てるべき」
- 「不用額については積算内容を十分精査し、精度の向上に努めるべき」
- 「運営補助金については、減額や据置くだけでなく、活動実績に応じ増額も検討すべき」

産業建設常任委員会 委員長 瀬尾 俊郎

主な意見

令和5年度一般会計歳入歳出決算

- 浄化槽設置整備事業において、合併浄化槽の補助件数は 13 件とのこと、汚水の排水を減少させ災害時でも復旧が早い等のメリットがあることから、今後も継続して取り組むべき。
- 農業者年金事業における新規加入者は 4 名とのこと、今後も関係機関と連携を図り、農業委員並びに農地利用最適化推進委員のスキルアップを図り加入促進に取り組むべき。
- 地域おこし協力隊の串間市定住や農業への取組を鑑み、積極的に採用に取り組むべき。
- 串間市畜産素牛導入資金貸付事業について、物価高騰や取引価格の下落により未収金が発生しているため、効果検証を行い未収金の回収に取り組むべき。
- 畜産クラスター事業において、事業繰越の影響を考慮し、適切な進捗管理に努めるべき。
- 地籍調査事業について、進捗率 45.8%とのこと、高齢化等により進捗率低下の影響が懸念されるため、目標よりも早く調査が進捗するよう尽力すべき。
- 水産業燃油・資材高騰対策事業について、漁業経営の安定化を図るためにも引き続き支援に取り組むべき。
- 企業立地により人口減少対策、また、雇用が創出されることから今後も企業立地促進事業に注力すべき。
- 串間温泉いこいの里管理運営費について、老朽化による突発的な修繕が必要となることも多く、決算において赤字運営であるため、計画的な施設管理及び利用者増加等、指定管理者と連携を図り取り組むべき。
- 高松キャンプ公園の利用料金について、現金支払いとなっているためキャッシュレス決

済の導入を検討すべき。

- 公園費において、施設の老朽化による改修等が行われているが、キャンプも含め通年で利用がある事から関係課との協議を含め計画的に改修に取り組むべき。
- 市街地活性化施設管理費について、地下水熱空調の維持管理を行っているのにもかかわらず、新たに空調設備を設置することは、施設管理の計画性が欠けていると見受けられるため、地下水熱空調設備の今後の利用について見直すべき。
- 公営住宅整備事業について、人口減少に伴い入居者も減ってきている中で市営住宅の集約化は必要であるため、計画的に取り組むべき。
- 住宅使用料について、年々未収金の額が増加しているが、公平性を保つためにも、徴収に尽力すべき。

令和5年度水道事業会計決算

- 消費税及び地方消費税について、水道事業は企業会計であるため、今後は節税にも力を入れるべき。
- 水道料の未収金については、今後も委託業者と連携を図りながら、解消に努めていくべき。

令和5年度漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

- 漁業集落排水管理費について、築島地区では現在 8 件の契約があるとの説明、人口減少でも、排水処理施設は必要であるため状況を注視しながら維持管理に努めるべき。

各課共通事項

- 公園等のトイレの維持管理費用について、利用状況に応じた計画的な改修や集約化についても検討すべき。

令和6年9月定例会・討論

議案第61号に対する討論

反対

補正予算・入札監視委員会より入札改善が先！
□入札監視委員会予算43万5千円。「特別監査」とどこが違うのか？やるべきは「入札参加者の資格基準」の改革です。

あさひが丘住宅「工期違反」を許していいのか？
□あさひが丘住宅A・C棟15戸への移転費用268.5万円、3月議会に提案すべきなのに3月完成せず今も入居していません。工期違反です。
今年度17億5005万円と昨年の2倍の工事入札。工期違反が危惧されています。
(児玉征威)

議案第68号に対する討論

反対

市長等の倫理条例が必要でしょうか？
□市長等に倫理条例が必要でしょうか？
倫理条例案第3条「その地位や権限を利用して不当に金品を收受し、要求をしないこと」は収賄罪です。倫理とは「道徳の規範となる原理」です。「犯罪行為」が倫理基準になるのか？条例は廃止すべきです。
(児玉征威)

議案第71号、議案第72号に対する討論

反対

消防庁舎98.7%高い落札はやり直せ！
□5億8553万6千円で剣工務店が落札。「工期違反の業者」も指名、提言の「談合の疑いがある不自然な落札率96.16%」を上回っています。令和6年度落札金額の第一位6億6547万8千円の剣工務店、昨年の4.19倍、「指名時の手持工事についても勘案する」との指名基準違反です。
(児玉征威)

賛成

現消防庁舎は洪水浸水想定区域に位置しており、市民の安全・安心な暮らしを守るため、一刻も早い高台移転が望まれる。十分な建設期間を確保し、緊急防災・減災事業債の活用期限である令和7年度末に間に合うよう、新消防庁舎の建設を始めるべき。
(岩下幸良)

認定第1号に対する討論

反対

入札妨害事件を解明し、高い落札率を改善せよ！
□一般会計、落札率を10%下げれば1.5億円の財源！
入札妨害事件の真相は解明されていません。議会は百条委をつくって真相解明をすべきです。
「談合の疑いがある不自然な落札率」落札率を10%下げれば1億5千万円の財源が生まれます。学校給食費の無償化はすぐ実現できます。
固定資産税の超過税分は約1億円、元に戻すべきです。
串間温泉には1250万円の指定管理料と入湯税約1300万円を免除しています。
道の駅は赤字です。2327万8千円の指定管理料です。抜本的な見直しが必要です。
(児玉征威)

認定第2号に対する討論

反対

□2億円の基金で国保税を引下げよ！
黒字の基金は2億507万円、1世帯平均7万2700円。協会けんぽの2倍、高くて払えないと悲鳴が上がっています。子どもに課税している均等割1人32,300円は廃止すべきです。子どもの均等割廃止の財源は1004万円です。一部の自治体では「健康応援資金」を創設、1人、1万円を給付しています。国保税の引き下げを実施すべきです。
(児玉征威)

認定第9号に対する討論

反対

□2億8千万円の基金で介護保険料引き下げよ！
第8期最後の令和5年度介護保険会計は実質収支で1億5262万円の黒字です。黒字でため込んだ積立基金は2億8689万円・1人平均3万9400円です。介護保険料の引き下げを実施すべきです。
(児玉征威)

令和6年9月 第5回申間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	木代誠一郎	菊永宏親	坂中喜博	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	野辺俊郎	福留成人	
市長提出議案	報告第6号	令和5年度申間市健全化判断比率の報告について	終了	9月13日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告第7号	令和5年度申間市資金不足比率の報告について	終了	9月13日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告第8号	申間市民病院経営健全化計画の完了報告について	終了	9月13日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告第9号	損害賠償の額の決定についての専決報告について	終了	9月13日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	認定第1号	令和5年度申間市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第2号	令和5年度申間市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第3号	令和5年度申間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第4号	令和5年度申間市病院事業会計決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第5号	令和5年度申間市水道事業会計決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第6号	令和5年度申間市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第7号	令和5年度申間市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第8号	令和5年度申間市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	認定第9号	令和5年度申間市介護保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	認定第10号	令和5年度申間市市木診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第61号	令和6年度申間市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第62号	令和6年度申間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第63号	令和6年度申間市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第64号	令和6年度申間市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第65号	令和6年度申間市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第66号	令和6年度申間市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第67号	令和6年度申間市市木診療所特別会計補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第68号	申間市長等の倫理に関する条例	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第69号	申間市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第70号	申間市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第71号	工事請負契約の締結について	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	-	
	議案第72号	工事請負契約の締結について	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第73号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第74号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第75号	令和6年度申間市病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第76号	令和6年度申間市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	10月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	異議なし	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第1号	りんぼかん保育園建替について	継続審査	9月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和6年度 委員会行政視察報告

令和6年7月下旬から8月上旬にかけて、産業建設常任委員会、議会運営委員会が行政視察を実施しました。産業建設常任委員会については、併せて県選出国會議員を訪問し、東九州自動車道「日南～串間～志布志」間の早期整備について要望活動を行いました。

◎産業建設常任委員会（令和6年8月6日～令和6年8月8日）



東京都 国会議員会館（令和6年8月6日）



東京都八王子市 日本ビニールコード株式会社(令和6年8月7日)



東京都港区 株式会社ニッスイ(令和6年8月7日)

市内に本社を置く有限会社東進メディカル、黒瀬水産株式会社の関係で、日本ビニールコード株式会社、株式会社ニッスイをそれぞれ表敬訪問し、企業誘致や事業展開等について意見交換を行いました。

◎議会運営委員会（令和6年7月22日～令和6年7月24日）



北海道栗山町（令和6年7月22日）



北海道芽室町（令和6年7月24日）

北海道栗山町では、公認会計士による政務活動費の監査、議会改革推進会議による議会基本条例の1年ごとの見直しといった、議会運営全般や議会基本条例の取組について、北海道芽室町では、議員による基本条例文毎の自己評価及び公表、議会活性化計画の作成といった議会運営全般について、視察研修を行いました。

行政視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

正副議長活動報告

議長（副議長）は、議会を代表して、式典や会議に出席するなど様々な活動を行っています。その活動内容の一部をご紹介します。

令和6年6月6日
国土交通省 和田事務次官訪問

令和6年7月3日
令和6年度小規模市の地域戦略を考える
地方議会ネットワーク議長会
(鹿児島県阿久根市)



令和6年7月18日
令和6年度宮崎県市議会議長会臨時総会
(宮崎県議会議員への要望) (宮崎市)

令和6年7月19日
令和6年度高速自動車国道建設促進
宮崎県期成同盟会総会 (宮崎市)

令和6年7月23日
令和6年度宮崎県市議会議長会臨時総会
(宮崎県知事への要望及び意見交換会) (宮崎市)

令和6年7月30日
令和6年度防衛省全国情報施設協議会総会
(東京都)



令和6年度 視察受入状況

令和6年7月23日
宮崎県議会防災減災・県土強靱化
対策特別委員会

- ・地域防災計画、受援計画、企業BCPとの連携について等

令和6年7月24日
宮崎県議会カーボンニュートラル
推進対策特別委員会

- ・エネルギーデータの活用と最適化、市民への周知、風力発電の稼働状況等



令和6年7月31日
小林市議会総務文教委員会
・学校統廃合について

令和6年8月6日
佐賀県神埼市議会総務常任委員会
・「串間市地域防災計画」について



市議会に対するご意見をお聞かせください。

Opinion form area with horizontal dashed lines.

※ いただいたご意見については、今後の参考とさせていただくほか、議会だよりの紙面でご紹介することがございます。また、紙面での紹介にあたり、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。ご了承ください。

▲点線に沿ってお切りください。 ※お手数ですが投函いただく際は、必ず不要になったはがきなど厚紙に全面密着で貼り付けてください。

編集後記

編集委員 鈴木 博也

議会からの情報発信の一つとして、本紙がございます。

行政と議会がどのように関わり、まちづくりの為にどのような議論をしているのか、議会の状況や議員の活動内容を市民の皆さまに出来るだけ正確にわかりやすく、親しみある紙面にしていきたいと心がけております。

広報・広聴の両面を意識して、皆さまからのご意見やご感想を頂きながら、読みたくなる楽しい「議会だより」を目指して一層努力していきます。

今後とも引き続き、ご支援とご愛読を心よりお願い申し上げます。

議会傍聴のご案内

串間市議会では、3月、6月、9月、12月の定例会や臨時会で、市民の皆様のご生活に関係の深い議案などを審議しています。「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念に「串間市議会基本条例」を制定し、市民の声を市政に反映すべく議会運営と行政が一体となって取り組んでおります。一人でも多くの市民の皆様へ、開かれた議会をご理解いただく上でも、ぜひ、議会の様子を見てみませんか。

また、串間市議会の様子については、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会中継の様子がご覧になれるほか、過去の映像についても視聴可能です。

串間市議会 検索



傍聴に関するお問い合わせがありましたら、議会事務局(☎72-0691)までご連絡ください。

なお、次回12月定例会は、令和6年11月25日(月)開会予定です。正式な開会日や会期日程等については、決まり次第、議会のウェブサイト等でお知らせいたします。

POSTCARD

料金受取人払郵便

8 8 8 - 8 7 9 0

日南局承認

859

差出有効期間 令和7年1月31日まで

(切手不要)

宮崎県串間市大字西方5550

串間市役所議会事務局 行

